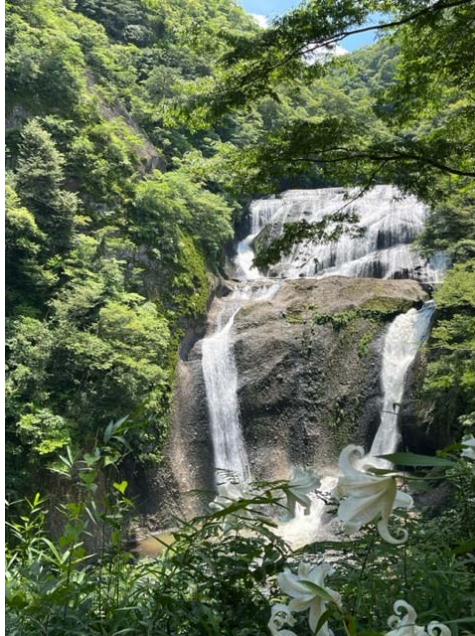




袋田の滝 提供：石毛 園子 会員

第2456回 例会 令和5年7月25日

点 鐘 … 飯田 貴之 会長

ロータリーソング … 手に手つないで

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会 長 挨拶 … 飯田 貴之 会長

御 祝 披 露 … 飯田 貴之 会長

誕 生 祝 … 川津 光雄 会員(7月20日)

佐藤 彰洋 会員(7月20日)

宮内 博 会員(7月25日)

結婚記念日 … なし

入会記念日 … 釜谷 藤男 会員(7月19日)

幹 事 報 告 … 大木 啓嗣 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓 話

「外川町・分散型ホテル構想

—誇りある地域未来に向けて—」

リレイル(株) 代表取締役 和泉 大介 氏

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (令和5年8月1日)

卓 話

「これまで、そして、

これからの市立小・中・高等学校」

銚子市教育委員会

教育長 石川 善昭 氏

お食事「銚子プラザホテル」



CREATE HOPE
in the WORLD

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

第2455回例会(令和5年7月18日)

会長挨拶

飯田 貴之

本日は、米山記念奨学事業について、話をさせていただきます。現在銚子ロータリーさんが、林孝珍(イム・ショジン)さんという女性を受け入れられています。東クラブでは、張徳昌(チョウ・トクショウ)君を2018年4月から翌年3月まで受け入れしました。その時のカウンセラーは、石毛直前会長がなさせていました。

ロータリー米山記念奨学事業とは?

日本のロータリー全地区による国際事業です。日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援することにより、日本と世界との平和の架け橋になる人材を育てています。

なぜ、外国人留学生を支援するのか?

この事業は、1952年東京ロータリークラブが発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創設者である故・米山梅吉氏の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい。東京RCが設立したのは、海外から優秀な人材を日本に招き勉学を支援する奨学事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、日本平和を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンの強い願いがありました。

ロータリー米山奨学金の特徴?

交流を重視しています。奨学生は毎月1回以上、世話クラブの例会に出席し会員との交流によって日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神について学びます。奨学期間終了後には、米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することができます。

・世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに地区内のローターアクトクラブが世話クラブとなり、世話クラブ会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。奨学期間中、奨学生は、世話クラブ奨学金を受け取り、交流します。

・民間最大の国際奨学事業

2022年度の奨学生は、898人、事業費は、14億5千万円(2021-22年度決算)と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では、国内最大規模これまでの累計奨学生は22,875人(2022年7月現在)、その出身国は、世界129の国と地域に及びます。地区の割り当てとして、千葉県は、2022年度が26人から2023年度は、29人になっています。

当クラブからは、昨年度 宮内博さん・石毛園子さんが米山功労者の表彰されています。今後も出来る限りの支援をしていきたいと思ひます。

経営者100の言葉

「紙と鉛筆を持ってこい」

本田宗一郎(ホンダ創業者)

幹事報告

1・ガバナー事務所より

- ・『クラブ・地区支援リソース集』のご案内
- ・奉仕プロジェクト統括委員会よりアンケートのお願い
- ・会員増強・退会防止委員会よりアンケート調査のお願い

- ・地区補助金承認報告 受領
- 2・ロータリー米山記念奨学会より
- ・2023-2024年度上期普通寄付金のお願い
- ・ハイライトよねやま280 受領
- 3・例会変更のお知らせ
- 佐原RCより 8/10(木) 例会:取消
- (定款第7条第1節(d)に基づく) 受領

卓 話

「自己紹介」

島田 博之 会員

私は、西暦1959年、昭和34年7月11日、銚子市生まれで、現在64歳になります。

小学校は、銚子市立若宮小学校
中学校は、銚子市立第四中学校
高等学校は、土屋正勝投手の力投で夏の甲子園に優勝した千葉県立銚子商業高等学校 読売ジャイアンツで永く活躍した篠塚利夫内野手が3年の時、1年生で入学しました。

昭和53年3月 銚子商業を卒業

昭和53年4月 銚子商工信用組合へ就職

令和5年3月 銚子商工信用組合を45年勤務し退職

令和5年4月 公益社団法人銚子法人会へ就職し現在に至っております。

経歴は、これくらいにしまして、私の64年の人生で起きた3つの出来事についてお話ししたいと思います。

1. 小学6年生の秋 2. 中学3年生の冬 3. 2011.3.11 東日本大震災 これは、誰もが知る大きな出来事でした。まず初めに、

1. 小学6年生の秋

私は、ヒゲタ醤油(株)に勤務する父と専業主婦の母との間に、長男として生まれ、小学校時代は、テレビで「巨人の星」を毎週見ることを楽しみにしている少年でした。

当時は、長嶋茂雄・王貞治選手がプロ野球で活躍し、男子はだれもがプロの野球選手にあこがれていた時代でした。私も、真つ暗になるまで近所の友達を集めて草野球をしていました。世間知らずの私は、将来、プロ野球選手になると単純に思い込んでいました。しかし、現実は一層厳しく、周りにいくらでも野球の上手な人がいることに気づき、本腰を入れて部活動をすることはありませんでした。今の私を見ても解かるように、立派とは言えない小柄な体形で、当時から学校で整列するたびに前から2番目くらいの身長で背が低く平均的な小学生と比べると貧弱でした。

そんな小学時代を送っていた6年の夏が過ぎ、二学期が始まってすぐに事件は起きました。9月6日の夜から7日の早朝にかけて銚子を直撃した台風25号でした。当時、清川町に住んでいた私は、清水川から家までが8メートル程度のところに住んでいました。普段の清水川は地面から水面まで1.2メートル程、川幅3メートルで水深0.15メートルくらいの小川でした。また、向こう岸の奥には浄国寺があり小高い丘になった立地で、川がなければ周りを見て一

番低い土地が我が家であることを後になって気付きました。

その日の台風は雨がひどく長時間雨が収まることはありませんでした。今までにない増水の勢いと濁流の音は、雨音に負けないくらい大きく低音で地響きのようでもあり異様な感じでした。普段は、川に落ちる心配をしたことはありませんが、氾濫する川を想像したことは一度もありませんでした。暴風雨は収まることなく、周りの住宅はすべて停電で真っ暗でした。我が家の明かりはろうそくのみです。暗く、異様な雨音が気になり、ふと玄関を見ると履物がゆらゆらと浮いて、水が入り始めていると思ったら、見る見るうちに畳の上まで浸水してきてとても驚きました。あわてて隣の家に避難しようとしたのですが、玄関は水であふれ、窓から見た外の世界は、今までにないほど全面が川となり、濁流で大人も流されかねない状況でした。家を出ることも救助に来てもらうこともできずに一夜を過ごすこととなり、夜は夜で、雨音と濁流音と暗闇がとても怖く、朝は朝で、台風が去り明るくなってすべてが見える風景は、どちらも恐ろしい台風の爪痕に変わりありませんでした。

なんとか、家は流されることはなく、朝になるころには雨も上がり川の水位も下がり始めましたが、泥に埋もれた家は、住める状態ではありませんでした。啞然として、なにかから取り掛かっていいのか途方にくれていたそんな朝、父が勤務するヒゲタ醤油の同僚や上司等、大勢の人が復旧作業の手伝いに来てくれて、家の中の泥を掃き出し片付けをしてくれたので、小さな家は見る見るうちに片付けることができました。翌日も父の会社の方が見え、職場にあった畳や生活品を差し入れしてくれて、その対応力に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今でも、大雨で家が浸水しているニュースを見かけると、当時のことを思い出し、台風の恐ろしさとお世話になった人たちへの感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

この出来事があってから、新生町に住んでいた義理の祖母に頼んで、新生町の実家の裏庭に家を建てる許可を得て現在の住まいに台風から1年後に移住しました。

2. 中学校3年の冬

出身中学校は、銚子市立第四中学校です。中学生活では、特別変わった出来事もなく2年が経過しました。小学校時代にも体験していますが、体育系（部活動）で挫折した経験と同様に、学力においても限界を感じ、自分の努力不足を棚に上げ、すべては両親の遺伝で体力も学力も劣っていると都合のいい言い訳で片づけていました。

そんな無気力な中学3年の夏、大きな事件がおこりました。この頃は、将来を真剣に考える時期で多くの人が悩む進路について、進学校か就職校か選択をしなければならない時期にありました。そんな時期に、父親が職場の定期健診で病気が見つかり検査やら入院やら手術やら、病院へ通う日々となり、母も、慌ただしく父の付き添いをする日々となり生活が一変しました。

私は、普段通り学校へ通い、日に日にやつれていく父を見ても、それほど特に心配もしていませんでした。その時はまだ、父が亡くなるとは想像もつかず手術さえすれば治るものと信じていたからでした。しかし、思いとは裏腹にわずか闘病半年という短い間で、すい臓がんのため46歳で父は亡くなってしまいました。私が中学3年、卒業を2カ月後に控えた1月23日でした。

母は、私と当時6歳の弟を抱え、二人を養っていくことになってしまいました。その時点で私は、高校進学について選択の余地はありませんでした。高校を卒業したら就職すると決め、千葉県立銚子商業高等学校に進路を決めました。

銚子商業入学後の3年間は、諦めていた体力と学力を今一度鍛え直す時期でした。

体力については、1年生の秋から軟式庭球部に入部して卒業するまで在籍しました。最後まで成し遂げることができたことで体力に自信が持てるようになり、現在はできるだけ自分の足で歩くことを常とし、エレベーターも使わず階段を利用することを実践しています。

学力については、母を支えるため、安定した会社に勤めることが出来るよう簿記と数学に重点をおいて勉強しました。その甲斐があつて昭和53年4月銚子商工信用組合に就職することができました。銚子商工信用組合は、地元金融機関で店舗網も千葉県内であったため家から通える等、母と弟を守らなければならない立場からすべてが叶った就職先でした。

それから45年という永い間勤め上げることが出来、尚且つ、その間に、妻をめぐり二人の子供を授かり、成人するまで育て上げることが出来ました。銚子商工信用組合があったからこそ私たちの生活が成り立ちました。

3. 2011.3.11 東日本大震災

銚子商工信用組合に努めている45年間の中で、印象に残っている出来事は、2011年3月11日に起きた、東日本大震災です。

私は、震災の前日2011年3月10日まで震災で津波に襲われた飯岡支店に在籍していました。震災当日は、異動先の三崎支店で引き継ぎをしている最中に震災に会い、夜は、三崎支店で夜を明かしました。

翌日、被災した飯岡支店に向かい、電気・水道が使えないことが分かっていたので途中コンビニにより、わずかに残っていた塩おむすびと水を何か役に立つと思い購入しました。飯岡支店の手前のちょっと小高い所に車を止めて、歩いて何とか支店までたどり着きましたが、職員の車が駐車場に泥だらけで壁に寄りかかり、駐車場や道路も汚泥で埋まり、異臭が漂っていました。飯岡支店の一階は津波で水浸しになっていて壁に180cmくらい浸水した跡がありました。

支店には、職員の他、支店周辺の職員が私同様応援に駆け付け、土曜日の休日にも関わらず多くの人で復旧作業に取り組んでいました。この光景は、小学校6年に体験した災害と同じで多くの人が復旧のためボランティア活動していることに感動しました。被災の状況が余りにもひどく復旧作業が進まない中、松山鋼材のブルドーザーが、道路の汚泥を手際よく片付けていました。人力だけでは何日かかるかわからない作業を、見る見るうちに片付けてくれました。自社も被災して、それどころではない状況なのに、自社より先に町全体のことを考えて行動した松山鋼材の向後社長には頭が下がる思いでした。

後片付け作業している私は、ふと、思いました。もし、異動が1日ずれていたら、私は、地震に遭遇し津波に襲われたかもしれない考えると、背筋がぞっとしました。震災から12年が立ち、今はすっかり復興しましたが、今でも、飯岡支店の前を通ると当時のことを思い出します。

以上が私の人生で起きた3つの事件でした。
私の64年間の人生を振り返り、いつも誰かに助けられてここまで生きてきて、自分のことしか考えず、恵まれない自分という煩悩に支配されてここまで来た私ですが、発想を180度転換して、誰かのために何をする事が出来るのかを当ロータリークラブの活動を通して考えていきたいと思えます。

余談になりますが、私には、2人の子供がいます。長女は、現在、33歳、結婚して神栖に家建て、2人の子供に恵まれ、長男5歳、長女が今年の5月1日に生まれました。長男は、31歳。結婚して神奈川県平塚に住んでいます。東京理科大学を卒業して関西ペイントに就職しています。

以上が、私の自己紹介です。ご清聴ありがとうございました。

第1回定例理事会

日 時：令和5年7月18日（火）例会終了後
議 題

- 1・2021-22年度決算報告並びに監査報告承認の件 承認
- 2・2022-23活動計画並びに収支予算案承認の件 承認
- 3・財産目録承認の件 承認
- 4・千葉科学大学留学生交流会収支決算書の件 承認
- 5・例会休会の件 8/15（火）お盆 承認
- 6・8月例会スケジュールの件 承認
- 7・COM CUP英語・日本語スピーチ大会協賛金の件 承認
- 8・2024-25年度ガバナー補佐候補者推薦の件 承認
- 9・ガバナーノミニ・デジグネート（2026-27年度ガバナー）候補者推薦の件 承認
- 10・2022-23年度千葉科学大学RAC決算報告の件 承認

8月例会スケジュール

第1例会 8月1日

卓話「未定」

銚子市教育委員会 教育長 石川 善昭 氏

第2例会 8月11日

卓話「未定」 山崎 健史 会員

第3例会 8月15日 休会（お盆）

第4例会 8月22日

卓話「未定」 元千葉県議会議員 林 幹人 氏

第5例会 8月29日

卓話「DVD鑑賞」 R情報委員会

——ニコニコ——

網中吉郎君

先週13日、11月のR情報研修会の講師をお願いした地区研修リーダーである寺嶋様へのご挨拶に藤崎さんと行ってきました。

澤田武男君

昨日、教習所で開催された小型ドローンによる「ドローン・レース・イン大洋」が無事に終わりました。

2022-23年度出席優秀者表彰

20年表彰

網中 吉郎 会員



出席優秀者 5名（敬省略）

長谷川 弘 飯田 貴之 石毛 園子

石井 哲也 中川 進

前回の例会（7/18）報告

点 鐘 飯田 貴之 会長

出席報告

会員総数 28名 出席規定除外数 3名

出席者 17名 出席率 65.38%

7月4日 確定出席率 76.00%

来訪ロータリアン なし

欠席者 9名

メイクアップ

網中君 (7/22AG会議)

スモールコインBOX

小 計 ￥ 1,500-

累 計 ￥ 4,850-

ニコニコBOX

小 計 ￥ 5,000-

累 計 ￥ 45,000-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 飯田貴之 副会長 石毛園子 幹事 大木啓嗣

クラブ広報・会報委員会 藤崎一成・杉浦 武・宮内 博

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。